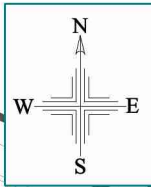


かなざわし たいけい
金沢市 ため池 ハザードマップ
 Kanazawa Reservoir Hazard Map (避難地図)
 はなそのちく (せいぶ)
花園地区 (西部)
 Hanazono

令和3年2月作成



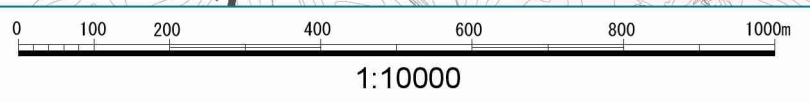
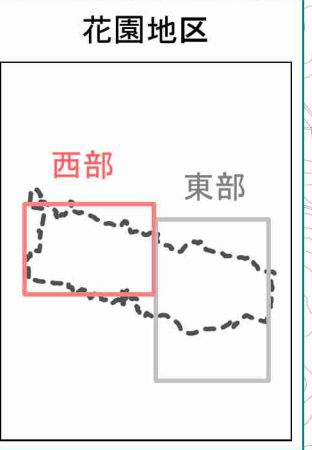
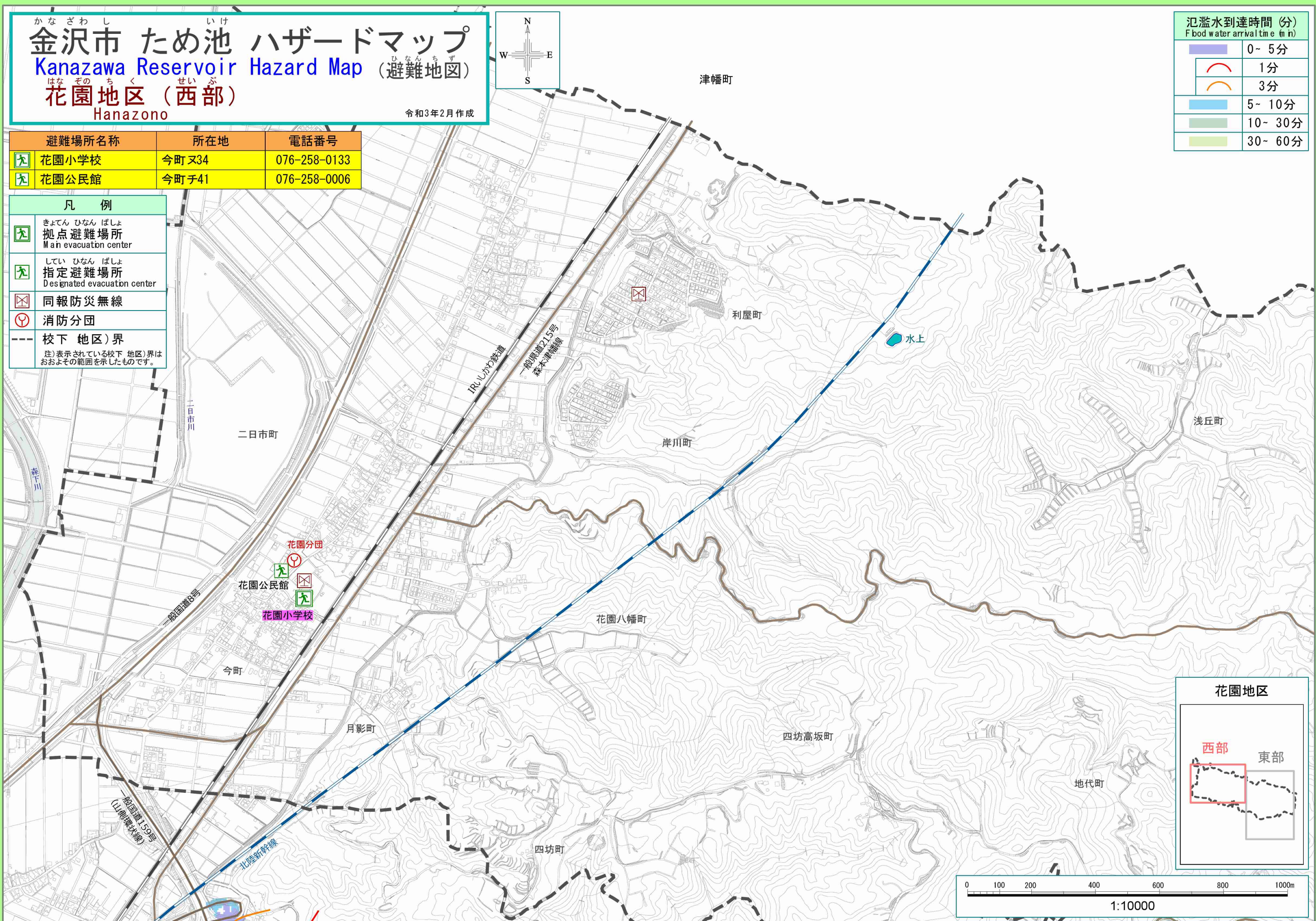
氾濫水到達時間 (分)
 Flood water arrival time (min)

0~5分
1分
3分
5~10分
10~30分
30~60分

避難場所名称	所在地	電話番号
花園小学校	今町又34	076-258-0133
花園公民館	今町子41	076-258-0006

凡例

	きよてん ひなん ばしよ 拠点避難場所 Main evacuation center
	してい ひなん ばしよ 指定避難場所 Designated evacuation center
	同報防災無線
	消防分団
	校下地区)界 注)表示されている校下地区)界は おおよその範囲を示したものです。



かなざわし いけ 金沢市ため池ハザードマップ

ひなんちず (避難地図)

この「**金沢市ため池ハザードマップ**」は、金沢市内にあるため池の決壊による浸水想定区域をもとに、市民のみなさんが**避難**するために必要な各種情報をまとめたものです。

避難に関する情報及び市から提供する情報、さらにこの金沢市ため池ハザードマップを利用していただき、市民のみなさん一人ひとりの行動と町会・自主防災会による行動で少しでも被害をなくすことを目的としています。

ため池の決壊による浸水想定区域

ため池の「**浸水想定区域**」は、それぞれのため池が満水時に瞬時決壊した場合、浸水する可能性のある区域を示しています。地震や大雨の際に決壊した場合、降雨量や河川の状況により、浸水区域がさらに広がったり、浸水深さが予測よりも深くなる可能性があります。

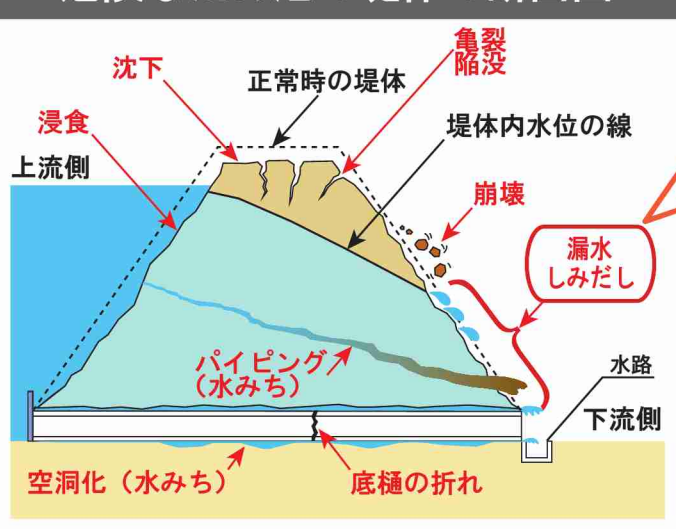
ため池の決壊時には、ほかの災害も重なる可能性がありますので、家庭や地域で防災・減災を考える際には、防災マップや水害ハザードマップ、土砂災害避難地図などをあわせて活用してください。

【金沢市公式ホームページ「いいね金沢」→くらしの情報→防災・安全→防災マップ関連】

ため池の決壊につながる異常

ため池の決壊は、堤体の異常及び漏水量が増加した状態のところに、豪雨や地震等により起こるのが一般的であり、堤体斜面の異常や漏水を見落とさないことが重要です。

危険なため池の堤体の断面図



特に**漏水**はため池の決壊につながるおそれがあるので、**以下のような状況(シグナル)**に注意することが重要です。

- 土が混ざった濁っている水が漏れている。(特に危険な場合が多い。)
- ため池堤体下流側に、水の漏れる穴がある。
- しみだしが増えたり、しみだし箇所が堤体下流法面の高い位置に変化している。(堤体内の水位の上昇)
- ため池に水がたまりにくくなっている。
- 豪雨時でも、貯留水が洪水吐*を超えない。
- 取水していないのに、底樋から水が漏れている。

※貯留水が堤体を越えないように、流入した水を安全に流下させるための施設。

ため池の日常管理

早期に施設の異常を発見し、決壊を未然に防ぐためには日常管理が大切です。堤体斜面の草刈り、水路の清掃を定期的に行い、状態変化を見逃さないようにしましょう。

ため池の異常を発見した場合は、金沢市にご連絡ください。

《連絡及びため池ハザードマップに関する問い合わせ》

金沢市農林水産局農業基盤整備課
〒920-8577 金沢市柿木島1番1号
電話：076-220-2215 FAX：076-222-7291

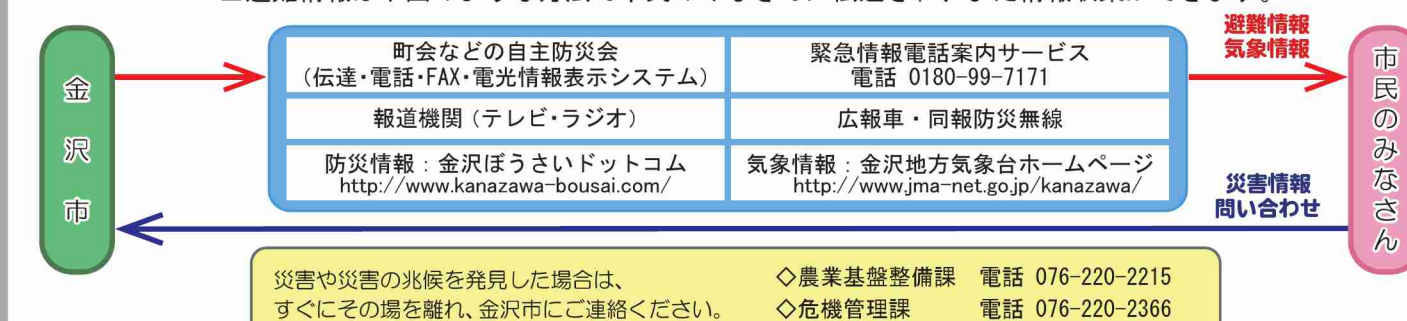
避難情報と行動

＜避難情報等＞		＜防災気象情報＞	
警戒レベル	避難行動等	【警戒レベル相当情報(例)】	
警戒レベル 5	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 ※	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル 4	全員避難 速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 ※	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル 3	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等	これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報	

(注) 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

避難に関する情報

■ 避難情報は下図のような方法で市民のみなさんに伝達され、また情報収集ができます。



緊急時・災害時の電話

☆消防：火災・緊急・救助
電話 119

☆警察：犯罪・防犯・交通事故
電話 110

安否確認は、災害用伝言ダイヤル 電話 171

災害発生により、被災地に向けての通話がつながりにくい状況になった場合に、NTTが実施する伝言ダイヤルサービス。被災地内の家族や親戚などとの連絡を可能にします。(通常時は使えません)



事前に準備しましょう

我が家の避難場所(避難所)	記入しましょう 例：〇〇小学校など	我が家の集合場所	記入しましょう 各町会指定の集合場所など
---------------	----------------------	----------	-------------------------